

新規申請チェックリスト

	提出書類	確認事項	確認
ア	免状(新規)交付申請書 1枚目	氏名、フリガナ、生年月日、本籍(都道府県名のみ)、住所、郵便番号、電話番号を記入要領のように、楷書で正確に記入しましたか。	
	免状(新規)交付申請書 2枚目	申請年月日を記入しましたか。 氏名を記入しましたか。	
イ	収入印紙	申請書の所定欄に <u>2,500円分</u> の収入印紙を貼り付けましたか。 (消印はしないこと。)	
ウ	戸籍抄本又は本籍の記載されている住民票の抄本	戸籍抄本又は本籍の記載されている住民票の抄本を用意しましたか。	
		上記書類に、本籍は記載されていますか。	
エ	合格証書の写し (コピーしたもの)	合格証書の写し(コピーしたもの)を用意しましたか。	
オ	返信用封筒 (角形2号)	免状を受け取るための返信用封筒(角形2号)を用意しましたか。	
		封筒の表面に免状受取先の郵便番号、住所、氏名を記入しましたか。(ご自宅、勤務先等) (勤務先への送付をご希望の場合は、勤務先住所と会社名もあわせてご記入ください。)	
		封筒に <u>490円分</u> の切手を貼り付けましたか。	
カ	申請書類提出用封筒 (角形2号、簡易書留による郵送)	申請書類を提出するための封筒(角形2号)を用意しましたか。	
		封筒貼付用紙に、郵便番号、住所、氏名、合格証書番号を記入しましたか。	
		封筒貼付用紙を封筒に貼り付けましたか。	

全て確認後、郵便局の窓口から「簡易書留」にてお送りください。

この用紙は同封不要です

様式第四（第二十四条関係）

収入印紙
〔消印しては
ならない〕

給水装置工事主任技術者免状交付申請書

		※番 号	
フ 氏	リ ガ ナ 名	生年月日	年 月 日生
本	籍		
住	所	郵便番号	電話番号 — —

私は、表面の各事項について虚偽の記載をせず、かつ、次の欠格事由に該当しないことを誓約します。

- 1 水道法第25条の5第3項の規定により給水装置工事主任技術者免状の返納を命ぜられ、その日から起算して1年を経過しない者
 - 2 水道法に違反して刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から起算して2年を経過しない者
- 上記により、給水装置工事主任技術者免状の交付を受けたいので申請します。

年 月 日

氏名

厚生労働大臣 殿

備考

- 1 ※印の欄には、記入しないこと。
- 2 「本籍」の欄には、都道府県名を記入すること。ただし、日本の国籍を有しない者にあつては、その者の有する国籍を記入すること。
- 3 用紙の大きさは、A列4番とする。

様式第四（第二十四条関係）

必ず 2,500 円分の収入印紙を貼ってください。

（新規）交付申請書 記入要領

収入印紙
〔消印してはならない〕

給水装置工事主任技術者免状交付申請書

氏名は楷書で戸籍に記入されているものを正確に記入するとともにフリガナを記入してください

		※番 号	元号を記入してください。	
フリガナ	コウセイ 知ウ 厚生 太郎	生年月日	昭和〇〇年	月 日生
本 籍	△△県 本籍地の都道府県名（外国籍の方は国籍）を記入してください。			
住 所	郵便番号 100-8045 電話番号 03 - 3503 - 〇〇〇〇 △△県〇〇町□丁目△番地			

楷書で正確に記入してください

私は、表面の各事項について虚偽の記載をせず、かつ、次の欠格事由に該当しないことを誓約します。

- 1 水道法第25条の5第3項の規定により給水装置工事主任技術者免状の返納を命ぜられ、その日から起算して1年を経過しない者
 - 2 水道法に違反して刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から起算して2年を経過しない者
- 上記により、給水装置工事主任技術者免状の交付を受けたいので申請します。
令和〇〇年 〇〇月 〇〇日

氏名 厚生 太郎

厚生労働大臣 殿

氏名を記入してください。

備考

- 1 ※印の欄には、記入しないこと。
- 2 「本籍」の欄には、都道府県名を記入すること。ただし、日本の国籍を有しない者にあつては、その者の有する国籍を記入すること。
- 3 用紙の大きさは、A列4番とする。

490 円分の
切手を貼って
ください

1 6 3 - 0 7 1 2

東京都新宿区西新宿二丁目 7 番 1 号
新宿第一生命ビルディング 1 2 階

親展

公益財団法人給水工事技術振興財団内
厚生労働省免状申請事務作業室 行

簡易書留

差出人

住 所	〒								
氏 名									
合格証書番号	H								号
	・								
	R								

新規申請